

THE GIN GAME by D.L.Coburn

ジンのゲーム

作：D.L.コバーン

訳：吉原豊司

演出：小笠原響

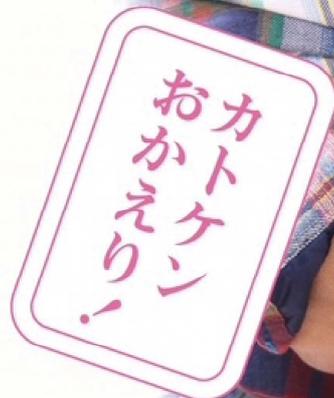
出演

竹下景子

加藤健一

(磐田市出身)

暇つぶしのはずが、ガチンコ勝負?!
人生もゲームも、その一手がツキを呼ぶ!



2026年 7月20日 月・祝 開演 14:00 (開場 13:15) 磐田市民文化会館「かたりあ」

販売開始 磐田市民文化会館オンラインチケットサービス 4月18日(土)10時より 電話予約販売 4月23日(木)10時より

■お問合せ 磐田文化振興会 〒438-0831 磐田市上新屋678-1(磐田市民文化会館内)・加藤健一磐田公演実行委員会(担当:鈴木)TEL.090-8673-9418
TEL.0538-37-8551(9:00~17:00) 月曜休館(月曜が祝日の場合は、翌日以降の平日が休館)

アメリカの生活を題材に
卓越した戯曲に贈られる
『ピューリッツァー賞
戯曲部門最優秀賞』受賞作

ジン・ゲーム

~THE GIN GAME by D.L.Coburn~

作：D.L.コバーン 訳：吉原豊司 演出：小笠原響



竹下景子



加藤健一



美術：乗峯雅寛 照明：古宮俊昭 音響：秦 大介
衣裳：竹原典子 ヘアメイク：馮 啓孝 舞台監督：笹原久義
製作：加藤健一事務所
宣伝美術：市川きよあき事務所 宣伝写真：石川 純

春。老人ホームのサン・デッキで出会ったフォンシア(竹下景子)とウェラー(加藤健一)。入居者や食事や看護師への愚痴で息の合う二人。ホーム独特の空気感に馴染めない二人は、トランプ遊びを始める。時間つぶしがてら気軽に始めたゲームだが、初心者のフォンシア相手に全く勝てないウェラーは、対戦を重ねるごとに苛立ってきて…。単純なトランプゲームが、孤独な老人たちの“単純ではない”過去をあらわにする。名優二人による重厚な演技で、ピューリッツァー賞受賞の名作に挑戦。セリフの応酬が面白い、チクリと刺さるビターコメディ。



2026年 7月20日 月・祝 開演14:00 (開場13:15) 磐田市民文化会館「かたりあ」

★終演後にミニイベントを行います。内容は当日までのお楽しみ。

〒438-0831 磐田市上新屋 678-1

■チケット(全席指定・税込)

一般：4,000円 大学生以下：1,000円

※未就学児入場不可

■チケットご購入

磐田市民文化会館オンラインチケットサービス

2026年4月18日(土)10時より

<https://yyk1.ka-ruku.com/iwata-s/>
※事前に「利用登録」(無料)のうえ、お申込みください。



電話予約 TEL.0538-37-8551

2026年4月23日(木)10時より

※回線が混み合い繋がりにくいことがあります。

※電話予約の場合、お客様によるお席の指定はできません。

★車いす席をご希望の方は、4月18日(土)10時以降にお電話にてお申込みください。

■お問合せ

磐田文化振興会(磐田市民文化会館内) TEL.0538-37-8551
月曜休館(月曜が祝日の場合は、翌日以降の平日が休館) (9:00~17:00)

加藤健一磐田公演実行委員会(担当:鈴木)TEL.090-8673-9418

主催：加藤健一磐田公演実行委員会

共催：磐田文化振興会・磐田市

後援：磐田市教育委員会・袋井市・袋井市教育委員会・森町・森町教育委員会



・駐車場の数に限りがあります。できる限り乗り合わせの上、ご来場ください。
・JR豊田町駅(北口)~かたりあまでの臨時無料シャトルバスを運行予定です。
運行時間は1週間前を目処に、かたりあHPに掲載します。
<https://www.kataria.jp/event>

加藤健一プロフィール

1949年、磐田郡福田町に生まれる。1980年、一人芝居『審判』上演のために加藤健一事務所を創立。年に3~4本のプロデュース公演を行っており、本公演は145本目である。2007年に紫綬褒章、2024年に旭日小綬章を受章。また、紀伊國屋演劇賞、文化庁芸術祭賞、読売演劇大賞、毎日芸術賞など、多数の演劇賞を受賞。2025年12月に『芝居狂 役者・加藤健一』(中村義裕著/東京堂出版)を刊行した。